



6V / 12V 共通ドリブンスプロケット 取扱説明書

商品番号		適応車種及びフレーム番号	
02	07 0007(23T)	モンキー	:Z50J 1300017~
02	07 0008(25T)	モンキー・ゴリラ	:AB27 1000001~
02	07 0009(28T)	ゴリラ	:Z50J 1300027~
02	07 0010(30T)	モンキーBAJA	:Z50J 1700001~

・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
 ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

～特長～

SS材を使用し、浸炭焼き入れを行いスプロケットの硬度を上げる事が出来、耐久性がアップしました。

注意 この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

警告 この内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み等がないかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行って下さい。(そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジンを始動する場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンをかけないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・取り付け作業は、車両を安定させた状態で行って下さい。(車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

～取り付け要領～

製品内容を、ご確認下さい。

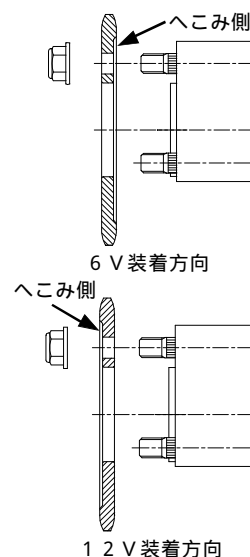
(取り付け準備)

△注意：エンジン、マフラーが冷えていることを確認する事!!

1. メンテナンススタンドや台など用意し、後輪を浮かせる。
このとき車両が安定するようにする事!!
2. リアのアクスルナットを外し、左右のチェーンアジャスターのナットを緩める。
3. リアドラムのアジャストナットを外す。
4. リアタイヤを持ち上げながらアクスルシャフトを抜きチェーンとブレーキロッドを外してタイヤを外す。
(カラー等をなくさない様注意)
5. リアハブのスプロケットを止めているナットを3つ外す
6. スプロケットをプラスチックハンマーで軽くたたきながらスプロケットを外す

(取り付け)

1. モンキーBAJA、フレーム番号Z50J 1300017~1805477のモンキー、Z50J 1300027~180527のゴリラの場合は、スプロケットの凹んでいる面をハブ側(内側)に向けて取り付けます。
それ以外の車両の場合は、スプロケットの平らな面をハブ側(内側)に向けて取り付けます。ナットを締め付けます。
 $T = 29 \sim 35 \text{ N} \cdot \text{m} (3.0 \sim 3.6 \text{ kgf} \cdot \text{m})$
2. 取り外しと逆の要領でリアタイヤをリアフォークに取り付ける。
3. アクスルナットを軽く締め付けてチェーン調整をし、アクスルナットを規定トルクで締め付ける。
 $T = 34 \sim 49 \text{ N} \cdot \text{m} (3.5 \sim 5.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$
4. ブレーキの調整をし、各部の締め忘れを点検する。



〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
 URL <http://www.takegawa.co.jp>

株式会社 SPECIAL PARTS 武川